

PREMIUM

# 1級建築士

学科 スーパー本科コース

2024

日建学院

# 「受講生ファースト」

---

合格にこだわり続け50年以上  
実績に裏付けされた  
“ノウハウ”が  
日建学院にはあります。

日建学院の「合格へのこだわり」をご覧ください。

# INDEX



TOPインタビュー . . . . . P04-05

合格実績 . . . . . P06-07

日建学院の歴史 . . . . . P06-07

## 合格へのこだわり01

なぜ日建学院は「映像学習」なのか? . . . P08-09

## 合格へのこだわり02

日建学院が誇る講師陣 . . . . . P10-11

## 合格へのこだわり03

本づくりのプロが生み出すオリジナル教材 . . . . . P12-13

## 合格へのこだわり04

一目瞭然の試験分析データ . . . . . P14-15

## 合格へのこだわり05

万全のサポートシステム . . . P16-17

合格者の声 . . . . . P18-21

合格までの年間スケジュール . . . . . P22-23

学科 講義内容 . . . . . P24-25

「スーパー本科」のココが凄い! . . . . . P26-27

「製図」も日建学院! . . . P28-29

ポイント網羅のオリジナル教材 . . . . . P30

制作者のこだわり . . . . . P31

設計製図 講義内容 . . . P32-33



TOP Interview

開校以来、建築士・宅建士・各種施工管理技士

合格者輩出数

58万人

突破!

# 合格実績にこだわる日建学院

株式会社建築資料研究社は、1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、多くの皆さまにご愛顧いただき、2024年8月に創立55周年を迎えます。

創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、

設計事務所に勤めながらも苦勞して一級建築士を取得し、

『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦勞をさせたくない』その思いから

資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。（現在の日建学院）

私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら

日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。

仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。

仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。

しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、

創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、

頑張る人々を全力でサポートし続けます。



代表取締役

馬場 栄一

1992年3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年4月 大成建設株式会社東京支店 入社

(現場管理)東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか

大阪:泉大津ポートタワー建築工事ほか

\* 在職中に一級建築士／一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年1月 株式会社建築資料研究社入社

2000年4月 住宅事業本部 本部長

2002年4月 学院本部 本部長

2007年5月 営業本部 取締役

2007年7月 代表取締役社長 就任

現在に至る

安定した高い合格実績

# 昭和、平成、そして令和も… ゆるぎない合格への道 「日建学院」

あなたの頑張りを後押しする、あなたを着実に合格に導く  
時代を超えてもなお、ゆるぎない実績が私たちの誇りです。

総合満足度  
顧客満足度 **No.1**

建築士講座



- リポート満足度
- 使用教材の満足度
- カリキュラム充実度
- 価格の満足度

- 設備体制学習環境の充実度
- 職員の対応サポート力
- 担当者の最適なコース提案力
- 感染対策の満足度

日本マーケティングリサーチ機構 調査概要:2021年9月期 顧客満足度調査



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはず。



## 日建学院

- 2002年 Webオンライン学習システム「ニッケンWebスクール」開設
- 1995年 (社)全国建設業協会と提携し、(株)建設産業振興センター設立に参加
- 1990年 インテリア雑誌「コンフォルト」創刊
- 1989年 日建学院100校目開校
- 1983年 シリーズ書籍「建築設計資料」創刊
- 1982年 学校法人実務学園設立(東京日建工科専門学校)開校
- 1980年 「日建学院」60校目開校
- 1979年 「日建新聞」創刊
- 1977年 基本建築基準法関係「法令集」(オレンジ本)創刊
- 1976年 本社内に映像講義制作専用スタジオ・編集室設置
- 1975年 「日本建設実務学院(現 日建学院)創設 東京校1校目・池袋開校
- 1973年 「1級/2級建築士学科・設計製図講座」開講(対面授業でスタート)
- 1975年 建築雑誌「住宅建築」創刊
- 1973年 カセットテープによる「建築士養成講座」制作・発売
- 1972年 コンピュータによる「建築構造計算システム」開発
- 1970年 出版事業開始「庭園雑誌」創刊
- 1969年 「積算ポケット手帳」創刊
- 1969年 「住宅関係原図資料集」制作・発売
- 1969年 株式会社建築資料研究社設立

日建学院合格実績（1993年～2022年）

1級建築士 **76,529**人  
(全国累計 146,291人※)

日建学院の1級建築士

合格占有率

**52.3%**

過去30年間に誕生した1級建築士の  
半数以上が日建学院受講生です。

※上記全国累計は(公・財)建築技術教育普及センター発表試験結果(1993年～2022年)のデータです。

## の歴史



《生講師から映像学習へ》

- 2004年 全国300カ所を開始
- 2005年 (社)全国建設業協会施設を活用した通信衛星による「監理技術者講習」
- 2006年 日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2008年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院教室内「個別ブース」学習スタイルスタート
- 2009年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「1級/2級建築士定期講習」開始
- 2010年 1級/2級建築士、宅建、「個別指導システム」スタート
- 2011年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2012年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2013年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2014年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2015年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2016年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2017年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2018年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2019年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2020年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始
- 2021年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建実務講習」開始
- 2022年 国土交通大臣の登録を受けた(株)日建学院主催の「宅建登録講習」開始

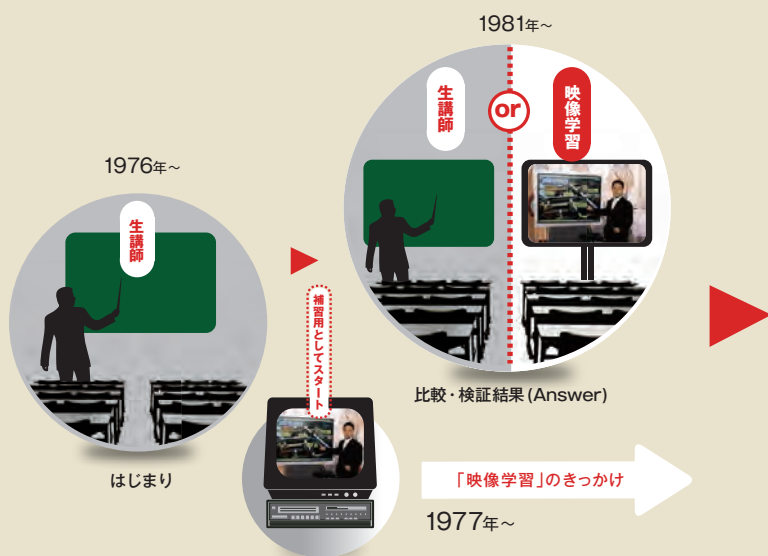
# なぜ日建学院は「映像学習」なのか？

生講師による講義からスタートした日建学院。より高い成果、効率的な学習方法を求めて試行錯誤するなかで、「映像学習」の講義スタイルという選択肢が現れました。試験的導入の結果、合格率の高い「映像学習」を選択。歴然の差の前に、「映像学習」の効果を突きつけられたこと。映像一筋で比類ない実績を出し続ける日建学院の原点です。

ここが違う!!

## よそ 他の映像とは違う! 日建学院の映像

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したものです。日建学院の高合格率を支える最高品質を追求する映像は、最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナル撮影・編集。講義時間の数倍の時間をかけ、CG やアニメーション等も盛り込んだ頭と心に残る映像だから違いが出ます。



全員合格を目指すなか、「欠席者も含め、全員合格して欲しい」という思いから補講 VTR を制作。

その後、全国展開するなかで、各校の講師のレベル差が合格率の差となって表れました。そこで、講師のレベル較差をなくし安定した高い合格率を求め「映像学習」の講義スタイルにする教室が増えていきます。

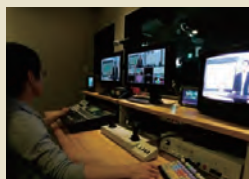
### STEP.1 会議



### 合格に直結する映像をめざしクオリティをとことん追求

最新の試験情報、業界動向を徹底的にチェック&精査し、試験に必要な知識をいかにわかりやすく、覚えやすく盛り込むかを相談します。講師だけでなく教材制作者や試験分析官など、各分野のプロが意見を出し合い、内容を細部まで緻密に丁寧に決めていきます。

### STEP.2 撮影



### 各分野のカリスマ講師が全受講生に最高の講義を提供

それぞれの分野を、一番得意とする講師が担当。内容はもちろん映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影します。映像講義で想像しがちな、どこかで行われた講義を撮影しておいて、他の場所でも流すというものではありません!

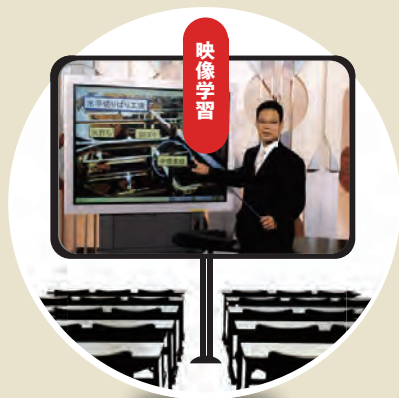


**A**nswer 生講師の教室と「映像学習」の教室の受講生を比較すると、

# 合格率が平均的に 10%高い実績！

合格にこだわるため、受講生の声と合格実績から「映像学習」を選択。  
全国一律の圧倒的な講義力で今に至ります。

1989年～



合格にこだわる選択「映像学習」の講義スタイルへ

1998年～



クオリティを追求し続ける

## 「つまずきやすい」が「わかる」に変わる。

文章ではイメージしにくい内容などは、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、理解するために最適な表現方法で映像化。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は「よりわかりやすい」映像表現を求めて、毎年、進化を続けています。「つまずきやすい」を「わかる」に変えるまで工夫を重ねた映像講義だから「よくわかる」「疑問が残らない」と好評です。

## 映像の学習効果は脳科学でも立証。

人間の脳には日々、膨大な情報が入ってきます。これを脳の海馬という器官が拾捨選択し、海馬が選んだ情報だけが脳に送られ、記憶として保管されるのです。脳科学の世界では、文字や聴覚だけの情報に比べ、映像情報のほうが海馬の記憶に残りやすいと言われています。試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」。毎年、多くの受講生から聞く声です。

STEP.3  
編集



## CGやアニメ等も盛り込みながら 頭と心に残る映像への仕上げ

講師が解説するだけでなく、現場の映像、イラストやCG、アニメーションなどを多用。一番わかりやすい手法を採り入れながら編集します。最新機器を完備した自社のスタジオ&編集室での一貫制作だからこだわり放題。最新情報の追加なども自由自在です。

STEP.4  
完成



さらに!!  
アドバイザー講師が  
いるから安心!!



## 映像講義後に、その場で 質問に答える講師がいます

映像講義への不安といえば「ただ映像が流れるだけ」「わからないことがあっても質問できず、そのまま」…。もちろん、そんなことはありません。講義の際に常駐する講師が疑問をその場で解決して前に進めます。

# 日建学院が誇る講師陣

毎日が勉強なのは講師も同じ。  
合格祝賀会で出会う笑顔がなによりのやりがい。

## 濱崎 好宏

日建学院が誇る建築士のカリスマ講師。テンション高めのアクションと、すべての受講生を絶対に合格させるという熱い想いが詰まった講義が好評。



YOSHIHIRO HAMAZAKI

### 合格できたらうれしい それは受講生だけでなく 講師やスタッフも同じ

教材のレベルをどこに設定するか。どんな人を対象にするのか。教材の絶妙なレンジを調整することが、受講生の合格率を上げることにつながる。難しいことだからこそ、常に意識して心がけていることです。人に教える人間は、日々、勉強しなければなりません。休むことなく継続して努力する。だからこそ合格祝賀会で受講生の皆さんの笑顔を見ると、自分のことのようにうれしいのです。それは全国の日建学院のすべての講師やスタッフに共通する気持ちだと思います。

### 勉強を継続する難しさを 誰より理解できるから さらなる進化した講義へ

私自身、日建学院にお世話になって1級建築士の試験に合格しました。22年前のことです。そのころの映像講義といえば、文字情報の講義でしたから、縁あってここに入社した私が最初に取り組んだのが、ビジュアル情報、ビジュアル講義への移行でした。前職が現場監督だったので、工事現場の写真を集め、必要に応じて現場ロケを行って、試験問題で何が問われているのかを、写真や映像で解説している、実際の映像で表現できないものは、アニメーションやCGを制作して、よりわかりやすい教材を目指しました。最近では、ドローンを使った撮影なども採用し、機器の高性能化と日々の研究や経験により、さらに記憶に残るクオリティの高い映像講義が実現しています。

### 国が発する本試験という メッセージを わかりやすく伝える

私たちは、国家資格である建築士試験の問題をリスペクトしています。国が受験生に発するメッセージだととらえ、そのメッセージを受け取ること。つまり問題の本質を理解して受験対策をすることが資格取得の早道といえるでしょう。やみくもに暗記するのではなく、理解して解答する。そのために、難しい国からのメッセージをわかりやすく伝え、それに応えるための揺るぎない知識を身につけられるよう、日建学院は指導しサポートしていきます。日建学院からの日々のメッセージを受け取り、使い倒して、国からのメッセージである本試験に伝えていってください。

## 業界トップ講師としての 自覚と責任をもつということ

仕事をしながら真剣に難関資格に挑む受講生に対し、講師だって本気で向き合うのは当然のことです。すべての講義が「僕」対「一人ひとりの受講生」。映像講義においても、「皆さん」ではなく「あなた」と呼びかける。常に1対1という気持ちで向き合っています。今後は全国行脚をして、受講生と直接会う機会をもっと増やしたいという気持ちもあります。また、2020年のゴールデンウィークに、YouTubeの生配信講義を担当しました。予想以上の反響を頂き、それだけ意欲に溢れた建築人が多いことを実感した出来事でした。同時に、小野川の知名度が一気に高まり、業界トップ講師としての自覚と責任が芽生えたのは言うまでもありません。

## 日建学院で意識した、 全人類を対象とする在り方

日建学院で教え始めて感じたのは、学院の受講生だけでなく、全受験生や、これから試験に挑戦しようと考えている方々の、興味・やる気を引き出そうと意識していること。おかげさな言い方をすれば、全人類を対象として、講座や講義をより良く、より社会に役立つようにしていこうと。それと同時に、とにかく面白さを追求していますね。実利的なわかりやすさだけでなく、辛い勉強を少しでも楽しくできるように工夫している。それが新鮮な点でもあり、そのこと自体が講師である僕にとって面白い。講師のやる気も盛り上げてくれます。

## はじめの一步を 踏み出す勇気と行動力、 とにかく小野川についてきてほしい

大抵のことは、はじめるにあたって遅すぎるということではなく、何事も、はじめの一步を踏み出す勇気と行動が重要です。はじめの一步を踏み出せば、二歩目、三歩目は自然と出ます。ただし、そこから先は、合格するまで歩みを止めてはいけません。資格試験は勝負。勝負に勝つには練習(学習)が必須。本番までの道のりにおいて、どう歩んだらよいのかわからない、得点が思うように伸びないなど、不安や苦しいことに何度も出合うことでしょう。歩み方、得点の伸ばし方は、小野川の講義を受講していただければ、自ずと身に付きます。あなたが合格を勝ち取るために、小野川は存在しています。ですから、迷うことなくついてきてください。しっかりとついてきていただければ、合格できる力をつきます。一緒に戦って、勝ちましょう。必勝。

# 講師ひとり対受講生多数ではない。 1対1のつながりが受講生の数だけ存在している。

## 小野川 一也

建築士の超新星カリスマ講師。「小難しい建築知識をもっと楽しく面白く!」をモットーにしたフランクで聞きやすい講義が好評。



# KAZUYA ONOGAWA

本づくりのプロが生み出す

# オリジナル教材

日建学院の母体は、建築分野の市販書籍を出版する建築資料研究社。読者に支持されるノウハウが教材づくりに注がれます。最新情報を迅速に盛り込み、親しみやすく、わかりやすいことはもちろん、ちょっとした空き時間や移動中など、シーンごとの使いやすさにもこだわっています。



### 一般専門書籍

設計、施工、法規からインテリアや資格参考書まで、建設関連書籍を発行し続け50年以上。母体の建築資料研究社は出版社としての定評があります。

詳しくはこちらから！



### わかりやすく、覚えやすい！

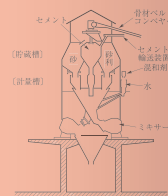
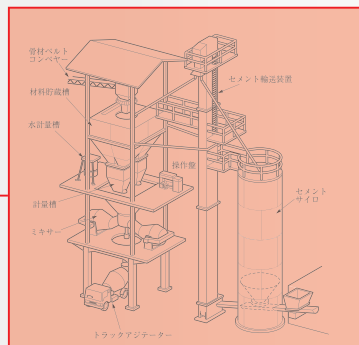
全ページでイラストや図・表・写真などを1,000点以上使用。初めて使う人にも「わかりやすい」「見やすい」「覚えやすい」と評判です。

## 第10章 コンクリート工事

### 3. バッチャープラント

バッチャープラントは、セメント・細骨材・粗骨材・水の重量をそれぞれ別々に計量し、コンクリートを大量に製造する機械である。

参考 バッチャープラントの構造



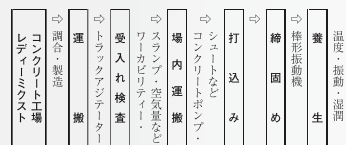
バッチャープラント

トラックアジテーター



### 4 受入れ・運搬・打込み・養生

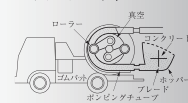
作業手順は、以下のようになる。



### 1. 運搬

- ① コンクリートの運搬は、コンクリートの分離・漏れ・品質の変化などが起こらないようにする。
- ② 現場までの運搬には、トラックアジテーターを使用する。
- ③ 現場内の運搬には、コンクリートポンプ車、シュート、バケツ、手押し車などが用いられる。
- ④ コンクリート締固めから打込み終了までの時間の限度は、次表に示す。ただし、スランプの低下を遅らせる対策を講じた場合には、工事監理者の承認を受け、その時間の限度を変えることができる。

コンクリートポンプ車



スイス式ポンプ車

出題：H28・H11・H24・H21・H13

### 問題解説集とリンク！

出題年度と問題番号は「問題解説集」にも掲載されています。テキストで学習した内容を実際の試験問題で再確認できます。

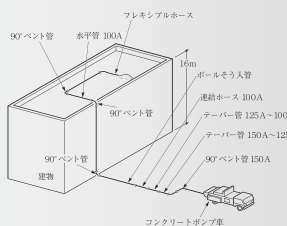
## 出題頻度が一目でわかる!

出題頻度が高く、確実に把握すべき重要事項が一目でわかります。

## 用語説明、参考事項が満載!

各ページの右側に用語の解説や参考事項がまとめて掲載されているので、より幅広い知識の習得が可能です。

### 2. コンクリートポンプ工法



**(1) 圧送計画**

- 1日の打込み量は、まず建物の規模、構造、工程から計画されるが、コンクリートの供給能力、圧送能力および打込み、締固め能力の均衡がとれていることが必要である。
- 打込み速度は、十分な締固め作業ができる範囲とし、ポンプ1台あたり20~30m<sup>3</sup>/hを目安とし、1日の打込み量の上限をポンプ1台あたり250m<sup>3</sup>程度として計画する。
- コンクリートポンプの種類は、所要のコンクリートを十分に圧送できる能力を有するものを選定する。ピストン式、スクイズ式がある。
- 機種、輸送管の径は、試し送りを行って定める。
- 圧送距離は、コンクリートの種類・スランパ・配管の径・長さ、コンクリートポンプの最大吐出圧力による限度がある。おおよそ、水平距離で500m、高さ方向で120mぐらまでとする。

**(2) 輸送管**

- 輸送管の呼び寸法は、粗骨材の最大寸法が20、25mmの場合、100A以上、40mmの場合、125A以上とする。
- 軽量コンクリートにおける高所圧送、長距離圧送の場合、125A以上とする。
- テーパ管は、圧送抵抗、閉そく防止の点でなるべく長い管を使用する。
- ベント管は、なるべく曲げ半径の大きいものを使用する。

第10章 コンクリート工事

**補足** 運搬および打込みの際に水を加えてはならない。化学混和剤を添加してスランパを回復させる場合は、工事監理者の承認を受けて行う。

**用語** テーパー管：前後の口径の異なる管

**用語** ベント管：曲管

**補足** コンクリートポンプからの輸送管にフレキシブルホースを使用すると、圧力損失は増大する。

**参考** 輸送管の呼び寸法

粗骨材の最大寸法(mm)	20, 25	100A以上
軽量コンクリート	40	125A以上

1章 2章 3章 4章 5章 6章 7章 8章 9章 10章 11章 12章 13章 14章 15章



問題解説集

過去に出題された問題を、出題範囲である試験年度の1月1日までの法改正やJASSの改定に合わせて掲載しています。正解以外の選択枝にも詳しい解説が付いているので、各項目の周辺知識を学習できます。市販では絶対手に入らない問題集です。



受験対策テキスト

合格する為の基本書です。講義及び自宅学習(予習・復習)で常に使用します。過去の本試験に出題された事項については出題年度・問題番号を掲載し、出題頻度を明示しています。出題頻度の高い事項は確実に把握するようにしましょう。

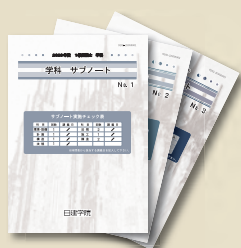


基礎テキスト

イラストや図解を豊富に活用してわかりやすく解説した入門テキスト。誰にでも理解できると、業界でも定評のあるオリジナルテキストです。

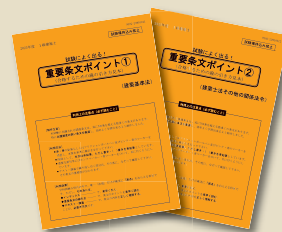
基本建築基準法関係法令集

本試験に持ち込める唯一の教材で合格する為の基本書です。常に傍らに置いて、くり返し条文を引いて活用してください。受講生オリジナルインデックス付き。



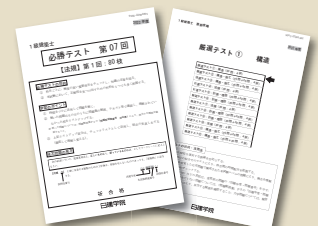
サブノート

完全攻略講義や自宅学習で使用する副教材です。過去に出題された重要な設問枝から構成され「穴埋め式」「選択式」「記述式」の問題形式で学習の優先順位が明確になります。



重要条文ポイント

本試験に出題される関連条文は、700条を超えるほど数多くあります。特に出題頻度の高い重要条文を厳選し、効率よく学習できるように編集したポイント集です。



各種テスト

講義の終了時や宿題、試験直前の追い込み学習に各種のテストを実施することにより、合格レベルに達するための確かな解答力を身につけ、一層の学力アップを図ります。

※教材写真は過年度のもです。

# 一目瞭然の試験分析データ

目的地が決まっても、自分が今いる場所が把握できていなければ、進むべき道もわかりません。

受講生の熱い支持を集める試験分析データで、各科目の習得度や現状のレベル、苦手分野などの詳細がはっきりします。

今からなにをどうすれば一番効率的か、やるべきことが明確に。日建学院の試験分析データの一部をご覧ください。

## 試験分析① ▶▶▶ 令和4年度「過去問題」年代別枝数

	1～5年前	6～10年前	11年以上前	その他(新規)	合計
令和4年	<b>163</b>	<b>190</b>	<b>45</b>	<b>101</b>	<b>499*</b>

※令和4年度 学科Ⅲ(法規)問28については、3枝からの組合せ問題につき、合計499枝としています。

Check! **11年以上前の「過去問題」も多く出題されています!**

## 試験分析② ▶▶▶ 過去10年間の「問題分類」年代別比率

分類	過去問題 <small>過去に出題された問題。語尾の変更等がある場合でも題意の変わらない問題</small>	類似問題 <small>過去問題をベースに手直しされた問題。過去問の知識で対応可能な問題</small>	応用問題 <small>過去問題をベースに手直しされた問題で更に内容等を広く深く作られた問題</small>	新規問題 <small>過去に出題されたことのない問題</small>
平成/令和				
平成/25年	50.6%	19.2%	10.0%	20.2%
26年	58.6%	19.0%	9.4%	13.0%
27年	55.8%	16.6%	8.0%	19.6%
28年	55.8%	15.4%	4.6%	24.2%
29年	50.6%	16.4%	4.0%	29.0%
30年	56.0%	15.0%	7.8%	21.2%
令和/元年	57.6%	13.2%	8.6%	20.6%
2年	55.2%	9.6%	14.2%	21.0%
3年	52.0%	13.4%	13.6%	21.0%
4年	52.3%	11.8%	15.6%	20.2%
平均	<b>54.5%</b>	<b>15.0%</b>	<b>9.6%</b>	<b>21.0%</b>

Check! **いま使用している過去問題集は、「何年分」ですか?**

「過去問題」学習だけでなく  
「受験テキスト」での学習も必須!



「過去問題」を早い時期に仕上げる!  
「応用対策」に取り組む余力時間をつくる!



# 試験分析③ ▶▶▶ 「法改正」情報 過去10年間の法改正に関わる問題

※試験出題年度以降の法令及び各種基準の改正を受けた問題

※下記「問題」は、当学院の毎年「現行法」に改訂した問題集より引用した内容一覧です。

## 学科I [計画]

No.	問題	年度-問	正解番号	難易度	分類	項目
1	76	H26-06	1	A	第5章 公共・商業建築計画融合	面積・規模、寸法設計
2	93	H26-09	1	A	第6章 建築計画一般	高齢者・障がい者等に配慮した計画
3	111	H27-19	3	B	第7章 建築積算	建築積算
4	112	H26-19	4	A	第7章 建築積算	建築積算
5	168	H26-02	4	B	第10章 建築史	日本建築史・西洋建築史

## 学科II [環境・設備]

No.	問題	年度-問	正解番号	難易度	分類	項目
1	48	H29-08	3	C	第6章 色彩	色彩
2	169	H26-16	2	A	第14章 環境・設備融合	建築設備

## 学科III [法規]

No.	問題	年度-問	正解番号	難易度	分類	項目
1	2	R02-01	3	A	第1章 総則	用語の定義
2	5	H29-01	2	A	第1章 総則	用語の定義
3	8	H26-01	2	B	第1章 総則	用語の定義
4	10	H25-06	4	B	第1章 総則	用語の定義
5	15	H29-02	1	B	第1章 総則	面積、高さ、階数
6	19	H25-02	2	A	第1章 総則	面積、高さ、階数
7	33	H28-04	4	B	第1章 総則	手続き(融合-その他)
8	35	H25-04	2	B	第1章 総則	手続き(融合-その他)
9	70	H28-07	4	B	第4章 防火規定	耐火建築物等
10	71	H26-06	1	B	第4章 防火規定	耐火建築物等
11	74	H30-18	4	B	第4章 防火規定	防火・準防火地域
12	75	H29-18	1	B	第4章 防火規定	防火・準防火地域
13	76	H28-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
14	77	H27-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
15	78	H26-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
16	79	H25-18	4	B	第4章 防火規定	防火・準防火地域
17	81	R01-06	2	B	第4章 防火規定	防火区画等
18	82	H30-06	3	A	第4章 防火規定	防火区画等
19	83	H28-06	4	B	第4章 防火規定	防火区画等
20	84	H27-06	1	A	第4章 防火規定	防火区画等
21	85	H25-08	4	A	第4章 防火規定	防火区画等
22	86	R01-07	3	B	第4章 防火規定	内装制限
23	87	H30-07	1	B	第4章 防火規定	内装制限
24	88	H29-07	2	A	第4章 防火規定	内装制限
25	89	H27-08	2	A	第4章 防火規定	内装制限
26	91	H26-09	3	A	第4章 防火規定	防火規定融合
27	102	R02-09	3	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
28	104	H30-09	4	A	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
29	105	H29-06	4	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
30	108	H28-09	2	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
31	109	H27-09	4	A	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
32	110	H26-08	4	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
33	111	H25-07	3	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
34	112	H25-09	3	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
35	128	H27-15	4	B	第6章 都市計画区域等の制限	道路
36	139	H25-15	1	B	第6章 都市計画区域等の制限	用途地域
37	144	H29-16	3	B	第6章 都市計画区域等の制限	容積率・建蔽率
38	164	H25-19	1	B	第7章 建築協定、雑則等	建築協定等
39	176	H27-20	2	B	第7章 建築協定、雑則等	建築基準法融合
40	179	H25-20	3	B	第7章 建築協定、雑則等	建築基準法融合
41	185	R03-24	1	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
42	187	R02-22	4	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
43	188	R01-21	2	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
44	192	H29-21	3	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
45	193	H29-22	4	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
46	194	H29-23	4	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
47	198	H27-21	1	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
48	200	H27-23	2	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
49	202	H26-23	4	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
50	204	H25-22	2	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法

51	236	H26-25	2	B	第9章 その他の関係法令	消防法
52	237	H25-25	4	A	第9章 その他の関係法令	消防法
53	247	H26-27	1	B	第9章 その他の関係法令	建築物省エネ法
54	252	R01-27	1	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
55	256	H30-28	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
56	258	H29-27	2	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
57	260	H28-28	1	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
58	264	H27-28	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
59	265	H26-29	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
60	266	H26-30	3	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
61	267	H25-27	3	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
62	268	H25-28	4	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
63	269	H25-29	1	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合

## 学科IV [構造]

No.	問題	年度-問	正解番号	難易度	分類	項目
1	64	H29-08	1	B	第6章 振動・構造物の事前一次設計	荷重・外力
2	105	H25-09	3	B	第8章 木質構造	木質構造
3	174	R01-12	1	C	第10章 鉄筋コンクリート構造	鉄筋コンクリート構造
4	192	R02-11	1	A	第10章 鉄筋コンクリート構造	配筋等
5	118	H25-22	2	A	第12章 地盤と基礎構造	土質及び地盤
6	221	H29-20	1	B	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
7	222	H28-19	2	A	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
8	223	H26-23	3	A	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
9	227	R01-21	4	B	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
10	229	H30-21	1	B	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
11	231	H28-20	2	A	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
12	233	H27-21	2	A	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
13	261	H27-26	4	A	第13章 その他の構造等	各種構造融合

## 学科V [施工]

No.	問題	年度-問	正解番号	難易度	分類	項目
1	2	R02-25	1	C	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
2	3	R01-25	1	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
3	4	H30-25	2	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
4	5	H29-25	4	B	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
5	6	H28-25	4	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
6	7	H27-25	4	B	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
7	8	H26-25	4	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
8	9	H25-25	1	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
9	19	R03-02	3	B	第3章 施工管理	工事現場管理
10	22	H30-02	1	A	第3章 施工管理	工事現場管理
11	23	H29-03	4	A	第3章 施工管理	工事現場管理
12	26	H26-02	2	A	第3章 施工管理	工事現場管理
13	27	H25-02	4	B	第3章 施工管理	工事現場管理
14	36	H25-04	1	A	第3章 施工管理	渉外諸手続き
15	39	H28-05	3	B	第4章 仮設工事	仮設工事
16	40	H27-05	4	A	第4章 仮設工事	仮設工事
17	41	H26-05	1	B	第4章 仮設工事	仮設工事
18	67	H30-08	4	A	第8章 鉄筋工事	鉄筋工事
19	69	H28-08	3	C	第8章 鉄筋工事	鉄筋工事
20	72	H25-08	4	A	第8章 鉄筋工事	鉄筋工事
21	78	H28-29	1	B	第9章 型枠工事	型枠工事
22	91	H30-10	4	B	第10章 コンクリート工事	打設・養生・品質管理
23	93	H28-11	2	A	第10章 コンクリート工事	打設・養生・品質管理
24	96	H25-10	2	B	第10章 コンクリート工事	打設・養生・品質管理
25	117	H27-13	1	B	第12章 鉄骨工事	鉄骨工事融合
26	118	H26-14	2	B	第12章 鉄骨工事	鉄骨工事融合
27	120	H25-14	2	A	第12章 鉄骨工事	鉄骨工事融合
28	125	H28-14	2	B	第12章 鉄骨工事	接合
29	129	R02-16	2	C	第13章 仕上工事	防水工事
30	130	R01-16	2	B	第13章 仕上工事	防水工事
31	145	H25-15	1	B	第13章 仕上工事	木工事
32	151	R02-07	2	C	第13章 仕上工事	融合問題
33	155	H28-17	2	B	第13章 仕上工事	融合問題
34	157	H26-17	3	B	第13章 仕上工事	融合問題
35	208	R02-03	3	A	融合問題対策	材料管理
36	221	H27-24	2	B	融合問題対策	建設機械・工法・用語

Check!

いま使用の教材は「現行法」に改訂されたものですか？

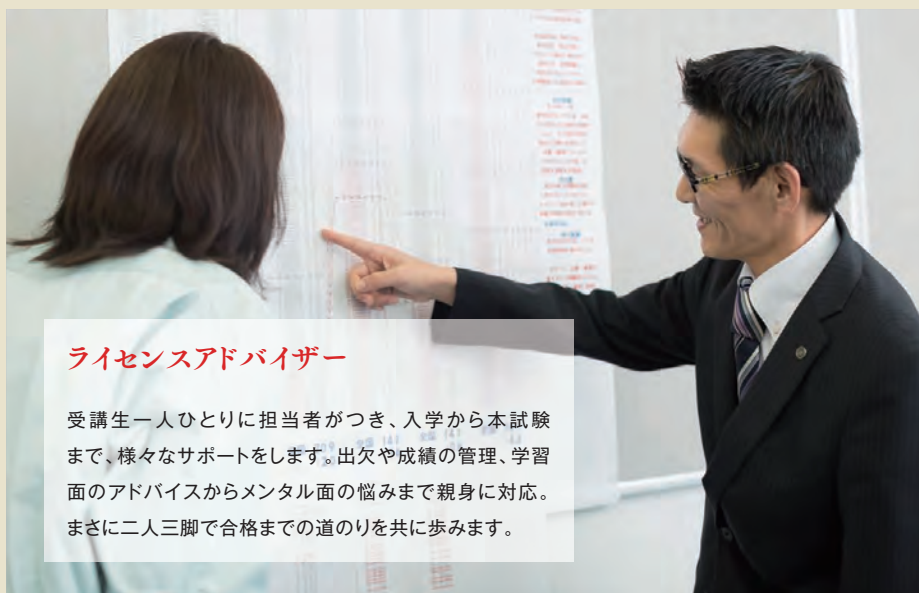
日建学院では、「新規問題」はもちろんのこと、11年以上前の過去問題も教材制作に活用しています

※その他の試験分析データについては、各校の担当者へお尋ねください。

# 万全のサポートシステム

合格までの道のりを支えきる。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、  
厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。

二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。  
学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。



## ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、様々なサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で合格までの道のりを共に歩みます。



## コンピュータクリニック

模擬試験などの結果をコンピュータで瞬時に採点、集計し、詳細な分析を。平均点、偏差値、順位を診断した個人分析表を作成して、一人ひとりの成績を管理。実力や苦手分野などを把握し、自己管理や学習に役立てます。

何でも相談、合格まで二人三脚で親身にサポート

自分のレベルを的確に



## 聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。



全国一斉、同一講義だから、出張や転勤時も安心

万が一の欠席も心配なし、





### ライブサポート

講義での疑問点、テストの解答で納得が得られない点など、質疑専門のアドバイザー講師が受講生の質問に丁寧に解答します。日頃の学習方法や受験の心構え、悩みごとなど、メンタル面のフォローもお任せください。

講義にはアドバイザー講師が常駐、学習面も受験相談も



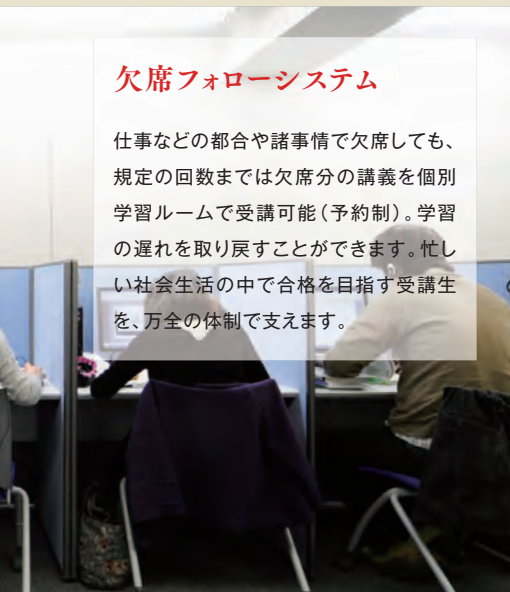
### 質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。



詳細に把握し、弱点克服へ

疑問や不明点はメールでその都度解決



### 欠席フォローシステム

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能(予約制)。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



### 補習や自習にも使える個別ブース

日建学院の個別ブースは、全席パソコン設置です。周囲を気にせず自分のペースで補習や自習ができます。(予約制)

忙しい社会人をフォロー

個別ブースであなただけの学習環境を

# 「1級建築士」 合格者の声 01

## 学業・就活と 資格勉強の3つを同時に！ 資格勉強が息抜きに



1級建築士 合格 山根 千尋さん [学生]

**Q. 独学は考えましたか？**

独学した友達、資格学校に通った友達どちらからも話を聞きましたが、1級建築士は学習内容が多く勉強に量が必要であり、とても大変だと聞きました。独学して落ちてしまうと次回は働きながら受験することになってしまいます。ストレート合格を目指していたので、お金はかかっても学校に通って1年間勉強に集中した方が効率的だと思いました。

**Q. 実際受講してみましたか？**

就活が忙しくどうしても学校に行けないときも、映像講義なので全国どこでも同じ授業を受けることができ、とても助かりました。施工では、実際の現場を知らないで、テキストを読むだけより映像で見ることでイメージが深まり理解しやすかったです。製図は、直接先生から体験談やプログラムのアドバイスを受けられたのも良かったです。

**Q. 学業や就職活動をやりながらの資格勉強はいかがでしたか？**

就活の合間に「今のうちに今週の資格勉強しておこう」と計画的に行っていました。資格勉強より就活の方が大変で、大学の課題や就活の息抜きのような感じで資格勉強をしていました。大学の活動や就活はやっても進んでいるのかと不安になることもありましたが、資格勉強はやれば必ず良くなっていくという実感があつたので継続的に勉強できたのかなと思います。

『県内で1番作図して絶対合格する』  
という強い気持ち



1級建築士 合格 向井 基紘さん [学生]

Q. 日建学院を

選んでいただいた理由は？

通学以外にも自分の時間をしっかり確保して、自分のペースで勉強したいと考えていましたので、夜遅くまで学校に残ってやるような他の資格学校だと自分には合わないと思います。日建学院さんを選びました。学生が効率よく勉強するには独学だと難しいのかなとも思いました。

Q. 製図はどのように

勉強していましたか？

製図は「県内で1番作図して絶対に合格してやる」という強い気持ちで合計70枚程作図しました。先生の採点を受け「なぜ間違ったのか」「なぜそのような手順を踏んでしまったのか」分析する癖をつけていました。課題発表後からは課題の知識を増やし、設備や構造・法規の知識を復習しながら本年度の課題に特化した訓練をしていました。

Q. これから受験を志す方へ

メッセージを！

製図では試験元の採点ポイントを理解することが合格への近道だと思います。学科試験と違い、1個のミスで即不合格になるため、採点ポイントを理解し、ランクⅢ・Ⅳにならないためには何をすべきか、大事なのか把握し、頭に叩き込むことが大事だと思います。決して合格できない試験ではないので、自分の弱点を把握し、体調管理に気をつけて頑張ってください。

# 「1級建築士」 合格者の声 03

## 大工さんが1級建築士合格！ 楽しみながら勉強



1級建築士 合格 石村 光敬さん [建築業(大工工事)]

**Q. 資格を取ろうと思ったきっかけは？**

昔から建築士や設計士に憧れがありました。仕事では2級建築士があれば十分ですが、1級建築士を取得することでお客さんから信頼を得られると思います。今は大工をしているのですが「大工さんで1級建築士を持っているのは中々珍しいね」と驚かれたり、自分が1級建築士を持っていることが噂になって「すごいね」と言われたりしています。

**Q. 資格勉強は  
いかがでしたか？**

勉強・仕事・家庭の3つを成り立たせることが大変でした。1日の流れを決めて、全てに支障が出ないように工夫していました。勉強では数字が苦手なので、構造に苦勞しました。とにかく楽しみながら勉強するように意識していました。2級建築士・1級建築士と続けて勉強したことで勉強の癖がついたし、建築が好きなので「もともと知りたい」と思えました。

**Q. これから受験を志す方へ  
メッセージを！**

最初は勉強がきついと感じるかもしれませんが、だんだんと楽しくなっていくはず。自分は中学のときからまともに勉強してきませんでした。独学より学校に通った方がいいと思うので、学校に通って仲間を見つけて、皆で楽しく勉強していくのがいいのかなと思います。

# 「1級建築士」 合格者の声 04



1級建築士 合格 小林 芽依さん [学生]

## 1週間前にやつと 失格なしの図面が完成 最後の最後まで諦めないことが大事

**Q.** 学科はどのように勉強していましたか？

A. B・Cテストをまとめたものを何回もやり込みました。法規は特に時間をかけて法令集を引かなくても良い状態まで覚えしました。どうしても苦手な単元はその問題単元をやり込み、直前は通して勉強していました。

**Q.** 製図はどのように勉強していましたか？

製図は試験1週間前まで全く伸びている感じがせず、どうしたらいいかもわからないままがっていました。その間も設備や法規等の知識を蓄え、1つ1つの課題パターンを復習していたら、1週間前の最終講義でやつと失格なしの図面をかけました。

**Q.** これから受験を志す方へメッセージを！

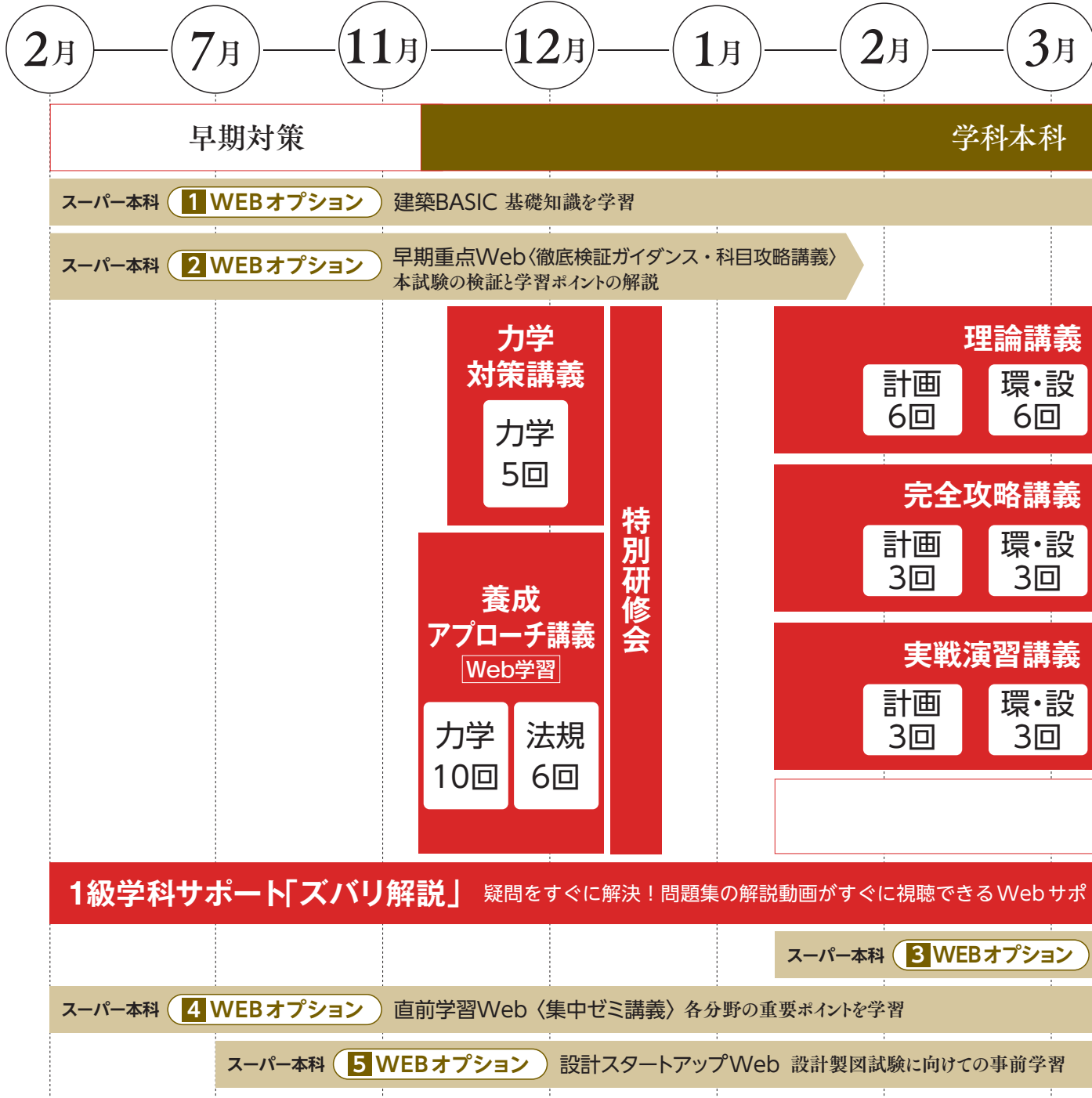
最後の最後まで伸び悩んでいても諦めないことが大事だと思います。残り1週間の伸びで合格することはできます。学科も製図も苦手を1つずつ拾っていくこと、何回もできるまでやるのが大事だと思います。

# 合格までの年間スケジュール

目標と、そこまでの道筋がわかっているから、まっすぐしっかりと歩いていける。  
貴重な時間を計画的に効率よく使うためのカリキュラムが確立しています。

学科スーパー本科コース ... 学科本科コース (学科本科コースの) オプション

2024年度生	2023	2024
2025年度生	2024	2025
2026年度生	2025	2026



## ▶ 初受験者の学習例



# 学習形態

## 教室型 学習

日建学院各校にて決められた日時に一斉に学習するスタイルです。  
複数の方と適度な緊張感で受講いただけます。

特長

- 多人数制なので競争意識が芽生え学習意欲が高まる。
- 決められたスケジュールの中で効率的に学習が進められる。

## Web 学習

教室型と同様の講義をインターネットを通じて学習するスタイルです。  
学習したい時に日建学院が誇る「映像講義」を受講いただけます。

特長

- ライフスタイルに合わせて、自分のペースで学習が進められる。
- くり返し学習できるので、苦手科目の克服に最適。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

## 直前対策

## 設計製図本科

### [インプット学習]

法規  
10回

構造  
12回

施工  
8回

### [アウトプット学習]

法規  
5回

構造  
6回

施工  
4回

### [総仕上げ学習] Web学習

法規  
5回

構造  
6回

施工  
4回

### 直前攻略

マラソントスト  
法規①②③

マラソントスト  
計画、環・設/  
構造/施工

スーパー本科

### 6通学オプション

特訓テスト  
厳選テスト 12回  
必勝テスト 24回

中間試験 公開模擬試験①

公開模擬試験②  
公開模擬試験③

1級建築士学科本試験

準備講義

設計製図  
前半

設計製図  
後半

1級建築士設計製図本試験

サポートシステム

完全攻略講義自宅サポート どこでも完全攻略講義を受講できるWebサポートシステム

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## ▶ 過去受験経験者の学習例

早期重点Web  
(徹底検証ガイダンス)  
(科目攻略講義)

養成アプローチ講義  
(力学・法規)

理論講義  
完全攻略講義  
実戦演習講義

直前攻略(特訓テスト)  
直前学習Web(集中ゼミ)

1級建築士  
学科試験  
合格!

1級学科サポート「ズバリ解説」

# 学科 講義内容

学科試験合格にこだわり、日建学院が提供できるすべての学習ツールを一つにした究極の学習カリキュラム。  
基礎から応用力の習得まで丁寧に網羅し、インプットとアウトプットのバランスの良い効率学習、  
知識の定着を図る反復学習などで一発合格を強力に支えます。

※配信・通学期間の表記について

- 前年…受験される年の前年
- 当年…受験される年

## 養成アプローチ講義 16回

Web学習

[配信期間: (力学)前年 8月上旬~当年 1月下旬  
(法規)前年 11月中旬~当年 学科本試験日]

多くの受験生が理解するまでに時間を費やす「力学」「法規」について基礎から確実に理解するための講義です。

力学 10回

法規 6回

教材 力学演習テキスト

教材 イラスト建築基準法

## 力学対策講義 5回

[通学期間:前年 11月末~12月中旬]

理論講義開講前に力学に特化した基礎力の増強を図る講義です。

力学 5回 (テスト3回)

## 理論講義 42回

[インプット学習]

[通学期間:当年 1月中旬~6月中旬]

基本から応用まで身に付けることができ、建築士試験に必要な知識を整理し、わかりやすく解説するメイン講義です。

計画 6回 (テスト3回)

環・設 6回 (テスト3回)

法規 10回 (テスト5回)

構造 12回 (テスト6回)

施工 8回 (テスト4回)

教材 受験対策テキスト(5科目)、問題解説集(5科目)

## 完全攻略講義 21回

[アウトプット学習]

[通学期間:当年 1月中旬~6月中旬]

答案練習形式でテスト実施後、ポイント解説にて重要項目の理解度を確認。出題傾向をつかみ完全攻略する講義です。

計画 3回 (テスト3回)

環・設 3回 (テスト3回)

法規 5回 (テスト5回)

構造 6回 (テスト6回)

施工 4回 (テスト4回)

教材 サブノート

## 実戦演習講義 21回

[総仕上げ学習] Web学習

[配信期間:当年 1月中旬~6月中旬]

理論講義受講後、講義内容をより深く理解するために、復習を兼ねて苦手分野を克服するための講義です。

計画 3回 (テスト3回)

環・設 3回 (テスト3回)

法規 5回 (テスト5回)

構造 6回 (テスト6回)

施工 4回 (テスト4回)

## 直前攻略

[最終追い込み学習]

[通学期間:当年 6月下旬~7月下旬]

問題練習を中心とした追い込み学習です。本試験出題傾向の分析をもとに、出題頻度の高い分野を中心に、くり返しテストで、ご自身の弱点分野や得意分野を最終確認。試験直前の集中学習で、合格レベルへと実力を引き上げます。

マラソンテスト  
計画、環・設/構造/施工  
○×問題 各160問

マラソンテスト  
法規①②③  
○×問題 各100問

## 学力テスト

学科本試験までの学力チェックや学習目標を立てるために学習の達成度を確認するためのテスト。また本試験直前には全範囲の模擬試験を実施し最終確認を行います。

中間試験

公開模擬試験 ①

公開模擬試験 ②

公開模擬試験 ③

## 1級学科サポート「ズバリ解説」

Web学習

[配信期間:前年 2月上旬~当年 学科本試験日]

「ズバリ解説」は、問題集にある出題年度・番号をクリックするだけで解答枝までしっかり解説した映像講義が自動的にスタートします。疑問があればその場で解決! 弱点補強や自主学習を強力にサポートする次世代の学習方法です。

Web上で学べる「合格サポートシステム」

## 教育訓練給付金制度 対象指定講座

学科本科コース学費部分が対象経費です。

全国の各校では、教育訓練給付金制度を利用できない校もございます。認定校・公認スクールは提携校のため、教育訓練給付金制度を利用できません。対象教室につきましては、日建学院直営校にて入学時に配付する教育訓練給付金ご利用ガイドにてご確認ください。

受講形態

通学(教室型学習+Web学習)/Web学習  
※認定校(一部)・公認スクールでは取り扱っておりません。

学科本科コース学費 700,000円  
(税込770,000円)  
[通学期間:前年 8月上旬~当年 7月上旬]

## 合格バックアップシステム 888(スリーエイト)

出席率 80%

宿題提出率 80%

公開模擬試験② 80%  
正答率

2024年度1級建築士学科試験で万一「不合格」となった場合、上記の基準条件を満たしていればAもしくはBのいずれかを選択できます。

A: 当年度 学科本科コース学費の全額返金  
B: 2025年度 学科本科コースの無料受講

- ※Aを選択した場合、2024年度講座に関する各種受講料割引を利用することはできません。
- ※教育訓練給付金を受領した場合、Aを選択することはできません。
- ※試験制度に変更があった場合、基準条件に変更が生じる場合があります。
- ※諸条件、受講講座の詳細は当学院担当者へ必ずご確認ください。
- ※全国の各校では、合格バックアップシステムを導入していない校もございます。



# 学科スーパー本科(カリキュラム)

学科スーパー本科には学科本科の **オプション**がすべて含まれます。

## 1 WEBオプション

### 建築BASIC

50,000円  
(税込55,000円)

[配信期間:前年 2月上旬～当年 学科本試験日]

建築の基礎知識を学習します。

計画  
2回

環・設  
4回

法規  
2回

構造  
4回

施工  
4回

教材 建築BASICテキスト ※Webアップ

## 2 WEBオプション

### 早期重点Web

100,000円  
(税込110,000円)

[配信期間:前年 2月上旬～当年 1月下旬]

#### 徹底検証ガイダンス

前年の学科本試験問題を検証します。

- 1回

#### 科目攻略講義

各科目の頻出項目を重点におき、効率的な学習ポイントを解説する講義です。

- 試験分析 1回
- 計画/環・設/法規/構造/施工…各1回

教材 ※受験される前年内の入学者は「分野別厳選問題」を配付

## 3 WEBオプション

### 完全攻略講義 自宅サポート

300,000円  
(税込330,000円)

[配信期間:当年 1月中旬～学科本試験日]

毎週「理論講義」で学んだことを平日夜間に通学して復習する|完全攻略講義について、どうしても出席できない時や、自宅で復習したい時などに、いつでもどこでもWeb環境があれば、「完全攻略講義」を受講、「攻略テスト」を実施できます。

#### Web上で学べる「補習システム」

## 4 WEBオプション

### 直前学習Web

100,000円  
(税込110,000円)

[配信期間:前年 2月上旬～当年 学科本試験日]

#### 集中ゼミ講義

各分野の要点ポイントを集中して学習します。

計画  
1回

環・設  
1回

法規  
2回

構造  
2回

施工  
1回

## 5 WEBオプション

### 設計スタート アップWeb

100,000円  
(税込110,000円)

[配信期間:前年 7月下旬～当年 学科本試験日]

建築士になるには二次試験「設計製図」に合格しなくてはなりません。設計製図対策を早期にはじめるスタートアップ講義。「作図」「プラン計画」「計画の要点等(記述)」と求められる内容が増えた設計製図試験。学科試験後、設計製図試験日までの2ヵ月で全て詰め込むのは大変です。そこで、製図の概要や作図法の基礎を事前に学びます。

教材 設計製図基礎テキスト

## 6 通学オプション

### 特訓テスト

30,000円  
(税込33,000円)

[通学期間:当年 6月下旬～7月中旬  
:6月下旬～学科本試験直前の平日夜間]

#### 厳選テスト 12回

- 計画、環・設 4回/法規 3回/力学 1回/構造、施工 4回

#### 必勝テスト 24回

- 計画 4回/環・設 4回/法規 6回/構造 6回/施工 4回

学科本科コース学費 : 700,000円  
オプション総額 : 680,000円

オプション含む総額  
**1,380,000円**  
(税込1,518,000円)

#### 受講形態

通学(教室型学習+Web学習)/Web学習  
※認定校(一部)・公認スクールでは取り扱っておりません。

学科スーパー本科コース学費 **790,000円**  
(税込869,000円)  
[通学期間:前年 2月上旬～当年 7月中旬]

※学科本試験は、2024年7月28日を想定しております。正式発表前につき、変更となる場合があります。  
※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

# 「スーパー本科」のココが凄い!

ご存じですか?こんな学習法!日建学院の「映像講義」だからできること!

①必要な知識を「映像で記憶」する! ②分かるところは「早送り」! ③難しいところは「リピート再生」! ④集中力を高める「倍速再生」!

## 「スーパー本科」ならWebで受講できるオプションが豊富!

いつでも、どこでも、何度でも視聴できるから、限られた時間を有効活用できる!学習効率上がる!

①WEBオプション 建築BASIC

②WEBオプション 早期重点Web

③WEBオプション 完全攻略講義自宅サポート

④WEBオプション 直前学習Web

⑤WEBオプション 設計スタートアップWeb

⑥通学オプション 特訓テスト

「スーパー本科」が可能にするWeb上で学べる「補習システム」

③WEBオプション 完全攻略講義自宅サポート

## どこでも「完全攻略講義」が受講できる!

本講義の「理論講義」で学んだことを平日夜間に通学して復習する「完全攻略講義」。

どうしても今週は「完全攻略講義」に出席できない… 自宅でもう一度、「完全攻略講義」「攻略テスト」を復習したい…

そんな時でも、ご安心ください! Web環境があれば、どこでも「完全攻略講義」を受講、「攻略テスト」が実施できます!

### 完全攻略講義自宅サポートの特長

特長  
1

スキマ時間を有効に  
活用した学習ができる!

パソコン・スマートフォン・タブレットなど、多彩なモバイル環境で利用可能。

特長  
2

学校以外でも「完全攻略講義」が  
受講できる!

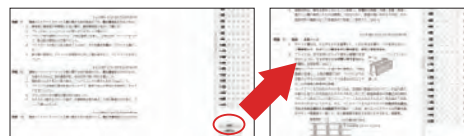
復習には「倍速再生」で受講し時短学習!



特長  
3

学校以外でも「攻略テスト」が  
受験できる!

採点ボタンを押すと瞬時に「採点結果」と「解答解説」が表示され見直し学習できます!



日建学院サイト 1級建築士ページの  
「映像講義体験版」より視聴してください。

まずは無料体験版へGO!



「スーパー本科」の通学オプション。“解く”を極める「特訓テスト」

## 6 通学オプション 特訓テスト

### 学科本試験前の 最終追い込み学習!

6月下旬から学科本試験直前の1ヵ月間に実施する問題練習を中心とした追い込み学習です。出題頻度の高い分野を中心に、くり返しテストで、ご自身の弱点分野や得意分野を最終確認。

試験直前の集中学習で、合格レベルへと実力を引き上げます!



#### 厳選テスト 12回

●本試験レベルの4択択一方式の問題により、時間内に的確に正解枝を選択できるよう総合力を養成するテストです。

計画、環・設  
4回

法規  
3回

力学  
1回

構造、施工  
4回

#### 必勝テスト 24回

●各科目、枝単位で最終の確認を行うことを目的としたテストです。

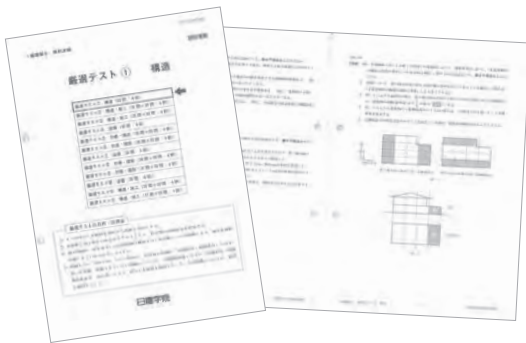
計画  
4回

環・設  
4回

法規  
6回

構造  
6回

施工  
4回



## 「スーパー本科」には設計製図講座への特典もあります!!

1級建築士学科スーパー本科コースを受講し、学科試験に合格した場合には、特別学費で同年度の1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。

1級建築士設計製図本科コース

通常学費

500,000円(税込550,000円)

1級建築士設計製図本科コース

特別学費

300,000円(税込330,000円)

さらに

日建学院では“同時入学優遇制度”を設けております。

同時入学優遇制度を利用され、1級建築士学科試験合格の折には、特別学費300,000円(税込330,000円)から、さらに割引学費にて1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。

同時入学優遇制度についての詳細は、最寄りの日建学院各校までお問い合わせください。

# 「製図」も日建学院！

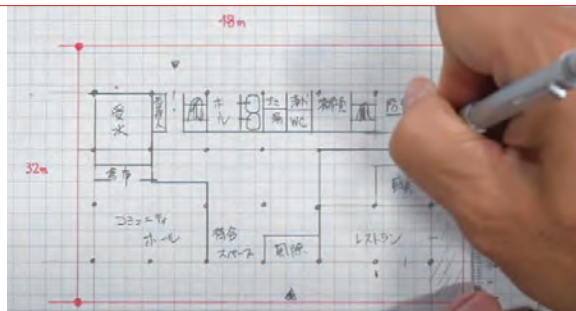
実務で日常的に図面を描いていても、試験に合格できない人がいます。

試験には、しっかりとしたスキルに加えて、おさえなければいけないポイントとコツがあります。

日建学院では、講師による徹底した添削指導と、映像講義で合格のための答案完成力を養成します。

理由  
その1

映像だから！  
エスキスプランニングが  
分かりやすい！



設計製図試験において、**多くの方が悩むのが「エスキスプランニング」**です。

試験の時間制限がある中、課題文に沿った建築計画をどうやってエスキスプランニング＝設計図面のラフ案として下書きしていくか…。

最終的に「設計図面を描き上げる」ことはトレース(描き写す)していただくため、

この基になる「エスキスプランニング」が適切であるかどうかは設計製図試験の最大のポイントと言っても言い過ぎではありません。

しかしながら、試験元である建築技術教育普及センターより模範解答(図面)は公表されるものの、

その図面に行きつく「エスキスプランニング」や「解説」は公表されません。

つまり…その解答(図面)へのプロセス＝エスキスプランニングは「ブラックボックス」となっている点が、設計製図試験の最大の難しさなのです。

日建学院では、何を基準にどのような手順でエスキスを進めるのかという「設計製図試験のブラックボックス(曖昧な部分)」について、

**誰でも理解しやすいよう映像化しています。**だから「製図は日建」と評価されているのです！

百聞は一見に如かず！まずは本試験課題を実際にエスキスプランニングしている映像をご覧ください！

映像はコチラから→

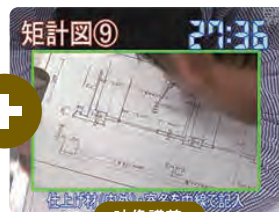


理由  
その2

「生講義＋映像講義」  
メリットを最大限に活用！



生講義



映像講義

だから日建の製図は合格するんです！

日建学院の製図講義は「合格至上主義」。

受講生全員を合格させるために到達した答えが「**生講義＋映像講義**」の製図講義です。

日建学院の製図講義は、受講生1人1人にきめ細やかな指導をするために、**受講人数に合わせて講師を配置します。**

1人の講師が受け持つ受講生が少ないので、講師が受講生の理解度に合わせて質問への対応や個別指導を徹底することができます。

一方で、基礎的な部分や記憶に残さなければならない部分は、**各分野の経験豊富な講師**が全受講生に最高の講義を提供する

ために「映像講義」で行います。最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、講義時間の数倍の時間をかけ、

**CGやアニメーション等も盛り込みながら制作した頭と心に残る映像**だから違いが出ます。

生講義と映像講義のメリットを最大限に取り入れた「合格するための講座」が日建学院の製図講座なのです！

理由  
その3

## 「分析し練り上げられた課題」 のみで本試験はOK! オプションは不要!



多くの建築・建設実務者が愛用している「設計資料集」、実はこの書籍を発刊しているのは日建学院の母体である建築資料研究社です。  
設計資料のプロである日建学院の**設計製図試験対策課題数は1級18課題** ※(1級建築士設計製図本科コース)。

当年度の課題・予想される出題内容をしっかりと分析し、厳選された製図課題を作成しています。

この課題数は当初からカリキュラムに含まれており、**直前期にオプション等で別費用が発生することはありません。**

むやみやたらに「別費用＝オプション講座」などで多くの課題をこなすのではなく、日建学院の厳選された課題のみをしっかりと演習していれば、  
本試験では必ず「日建でやったな」という内容が出題されるはずです!

理由  
その4

## 「短時間で効率的」に 最短距離で 合格を目指す!



**日建学院の製図講座は標準で78時間** ※(1級建築士設計製図本科コース)。他講習機関と比べると少ないかもしれません。

これは「生講義＋映像講義のメリットを取り入れた講義」**「当年度課題を正確に分析し作成された課題」**があるから  
短い時間でも効率的に学習することが可能なのです。

生講義で当日の課題演習に取り組み、不明点は自宅で映像講義を見て復習する。

**日々のお仕事と製図試験学習とのバランスを考え、「短時間で効率的に」合格できるのが日建学院の製図講座です!**

理由  
その5

## 「試験に合格」 するための対策講座!



近年の設計製図試験は「大幅減点(ランクⅢ)」「失格(ランクⅣ)」が増加傾向です。

2020年度からの建築士法改正による受験者増加で、**この傾向はさらに強まると想定されています。**

日建学院ではこのような「大幅減点や失格」を防ぐために、自己チェック能力を高める「チェックリスト」を作成し、本試験受験の際に  
**「重大な条件違反」を自ら防げるようトレーニングします。**

また、設計製図試験は学科試験と違って「明確な正解・不正解」が分かりづらい試験です。

だからこそ日建学院では「**添削指導**」を重要視しています。

# ポイント網羅のオリジナル教材

経験と実績が送り出す最強の教材が、講師の指導を最大限に有効化!

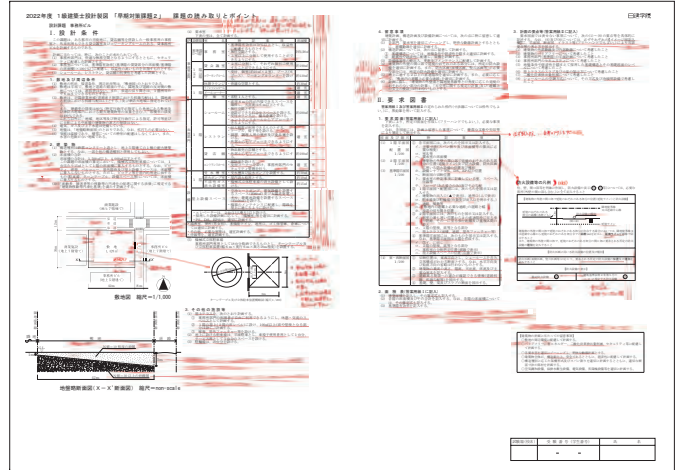
一般書籍編集のノウハウと、設計製図試験を知り尽くした分析力、使い勝手にまでこだわったバラエティゆたかなラインナップ。

日建学院だからつくれる教材が、合格のための答案力を強力にバックアップします。

## 課題のポイント

### ココがポイント

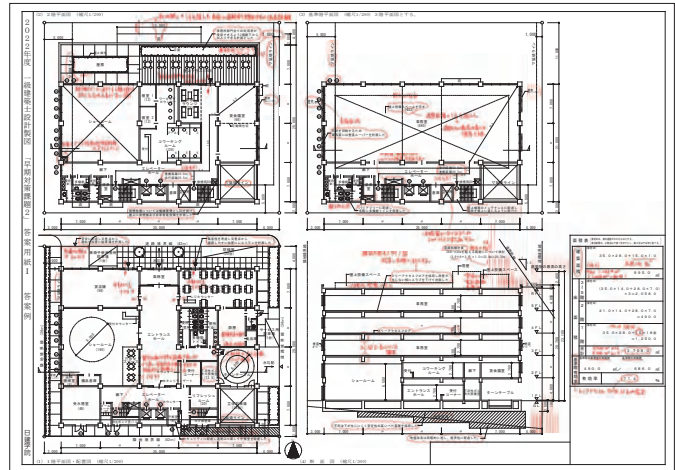
課題文を読み解く事が、合格のために必須なこと!とわかっている、文章を読むだけでは、なかなか「文章読解力」は身につけません。そこで、日建学院では課題文の読み取りポイントをまとめた教材をご用意しています。「設計条件」や「作図条件」の押さえておきたいポイントを講師直筆の赤書きで、わかりやすく記述!課題文を読み取り、エスキス完成までの流れを確実にイメージできる力を身につけます。



## 作図のポイント

### ココがポイント

課題ごとに参考答案例を配付しますが、ただ完成された答案例だけでは、その中でどこがポイントか何に注意すれば良いか、なかなか理解できません。そこで、日建学院では、参考答案例の中にある、押さえておきたいポイントを、講師チェックと同様の赤書きにて、わかりやすく解説した教材をご用意しています。ご自身の答案を見直す際に効果を発揮し、効率よく、確実な作図を行う力が身につきます。



### 基礎テキスト

製図試験の基礎知識・図面表現・作図手順を2色刷でわかりやすく解説した教材。イラスト・立体図で、建物の構造・設備も無理なく理解できます。



### 基礎テキスト記述編

記述の基礎知識、作成技術及び書き方などを詳しく解説したテキストです。受験者答案の添削例なども掲載しています。



### 受験テキスト

本年度課題のポイント・注意点及び、基本知識から出題課題の特徴など、課題に即した傾向と対策を網羅した決定版テキストです。

# ■ 制作者のこだわり

講師のアドバイスが  
的確に効率的に届くよう  
教材にも工夫を重ねる

教材制作責任者・講師 高杉 雅彦



よりよい教材とプロ講師陣の熱血指導で  
合格できる製図が見える、作れる



日建学院の製図課題予想は当たると評判です。建築士試験を知り尽くしたプロが意見をぶつけあい、全力で作りに上げるのですから当然のことかもしれません。ただし、私たちは予想を当てること自体を目的にはしていません。どんな課題が出ても自信をもって作図できる、揺るぎない合格力の養成。その目的を果たすために、講師陣と共に最大限効果的な指導法について研究を重ね、持てる知識と経験のすべてを注いで、よりよい教材を生み出し続けているのです。

# 設計製図 講義内容

“疑問と弱点”に即応し“実力”を高めるフレキシブルな合格指導体制を実現!

実績に裏付けされた日建学院のノウハウが合格へと導きます。

## ■ 1級建築士設計製図本科コース カリキュラム

### ▶ 準備講義

	講義内容	宿題・提出課題
受験準備講義	<b>映像講義</b> ・エスキスの進め方 (早期対策課題) ・3時間以内の完成図法 (8時間) ■ 早期対策課題 エスキス実習、作図実習	—
Web講義	<b>サポート講義</b> ・作図のポイント ・課題文の読み取り方 ・設備計画の考え方 (約5時間) ・構造計画の考え方 ・法的規制の考え方	—

### ▶ 前半 [40時間]

回数/時間	講義内容	宿題・提出課題
1 8時間	<b>映像講義</b> ・オリエンテーション ・発表課題の検討 (建築計画・各部計画のポイント) ・エスキスの進め方 (演習課題1A) ・ゾーンプランニング講義 (演習課題1A) ■ 演習課題1A ■ 演習課題1B エスキスから作図、記述 作図完成	■ 早期対策課題 (図面・記述)
作図実習	・作図完成実習 (3時間)	—
Web講義	<b>サポート講義</b> ・採点シートチェックの進め方 (約20分)	—
2 8時間	<b>映像講義</b> ・ゾーンプランニング講義 (演習課題2A) ■ 演習課題2A ■ 演習課題2B ■ 演習課題2B エスキスから作図、記述完成 記述完成	■ 演習課題1A (図面・記述) ■ 演習課題1B (図面)
作図実習	・作図完成実習 (3時間)	■ 演習課題2A
3 8時間	<b>映像講義</b> ・ゾーンプランニング講義 (演習課題3A) ■ 演習課題3A ■ 演習課題3B ■ 演習課題3B エスキスから作図完成 エスキス完成	■ 演習課題2B (記述)
作図実習	・作図完成実習 (3時間)	■ 演習課題3A
4 8時間	<b>模擬試験</b> ■ 演習課題4A (6時間30分) <b>映像講義</b> ・エスキスの進め方 (演習課題4A) ・総評まとめ ・全国採点 ■ 演習課題4B エスキス完成	■ 演習課題3B (エスキス図面)
5 8時間	■ 演習課題5 <b>映像講義</b> ・ゾーンプランニング講義 (演習課題5) ・中間総括まとめ講義 ・中間クリニック (演習模擬等返却指導)	■ 演習課題4B (エスキス図面)

### ▶ 後半 [38時間]

回数/時間	講義内容	宿題・提出課題
1 8時間	<b>映像講義</b> ・ゾーンプランニング講義 (特訓課題1A) ■ 特訓課題1A ■ 特訓課題1B エスキスから作図、記述完成 エスキス完成	—
作図実習	・作図完成実習 (3時間)	■ 特訓課題1A
2 8時間	<b>映像講義</b> ・ゾーンプランニング講義 (特訓課題2A) ・課題講評 ■ 特訓課題2A ■ 特訓課題2B 模擬形式実習 エスキスから作図完成 記述完成	■ 特訓課題1B (エスキス図面)
3 8時間	<b>特訓模擬試験</b> (6時間30分) <b>映像講義</b> ・エスキスの進め方 (特訓模擬試験) ・課題講評	■ 特訓課題2B (記述)
4 8時間	■ 特訓課題3 <b>映像講義</b> ・総括解説 ・特訓模擬返却、まとめ講義 ・試験上の注意 ・グループクリニック (特訓模擬試験返却指導)	—
5 3時間	<b>映像講義</b> ・直前対策課題1 解説 ■ 直前対策課題1 ■ 直前対策課題1 エスキス、記述完成	—
6 3時間	<b>映像講義</b> ・直前対策課題2 解説 ■ 直前対策課題2 ■ 直前対策課題2 エスキス、記述完成	—
	教育訓練給付金制度 修了試験 ※該当の方はWeb受験 (約30分)	—
本試験	<b>1級建築士 設計製図本試験</b>	
特別講義	・本試験課題検証講義 ・本試験プラン検討 (3時間)	—

※カリキュラムは試験分析・設計課題により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 1級建築士設計製図本科コース

通常学費

500,000円 (税込550,000円)\*

※1級建築士学科スーパー本科コースを受講し、学科試験に合格した場合には、特別学費で同年度の1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。詳細につきましては、[27ページ](#)をご覧ください。



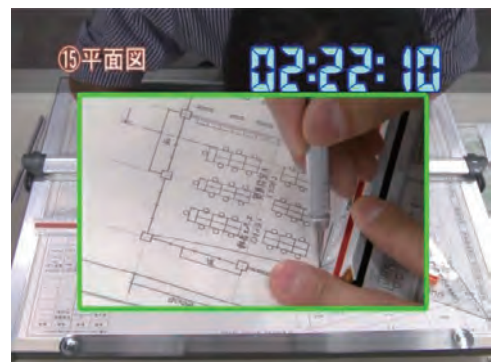
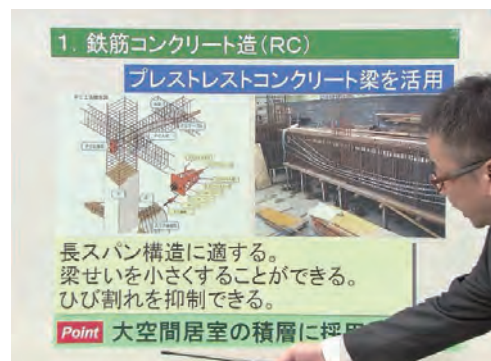
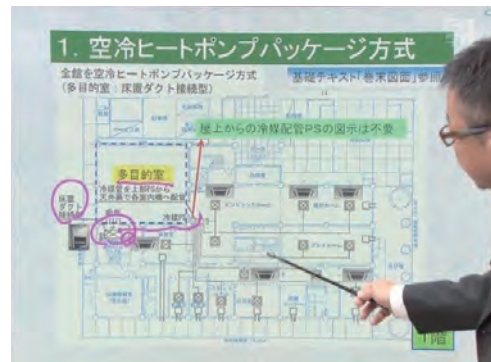
## ■ 設計製図Webサポート

通学で学習する映像解説を講義日程に合わせて順次配信！

インターネットがつかえる環境があれば、自宅や職場、外出先などでも、学習したい時に、いつでもどこでも何度でも、映像講義の視聴が可能です！

配信期間：7月下旬～設計製図本試験日まで

回数	講義内容(参考)	
受験準備講義	・エスキスの進め方(早期対策課題) ・3時間以内の完成図法	約60分 約60分
サポート講義	・作図のポイント ・課題文の読み取り方 ・設備計画の考え方 ・構造計画の考え方 ・法的規制の考え方 ・採点シートチェックの進め方	約60分 約60分 約50分 約50分 約50分 約20分
前半1映像講義	・オリエンテーション ・発表課題の検討(建築計画・各部計画のポイント) ・エスキスの進め方(演習課題1A) ・ゾーンプランニング講義(演習課題1A)	約30分 約90分 約40分 約30分
前半2映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題2A)	約30分
前半3映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題3A)	約30分
前半4映像講義	・エスキスの進め方(演習課題4A)	約30分
前半5映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題5) ・中間総括まとめ講義	約30分 約90分
後半1映像講義	・ゾーンプランニング講義(特訓課題1A)	約30分
後半2映像講義	・ゾーンプランニング講義(特訓課題2A)	約30分
後半3映像講義	・エスキスの進め方(特訓模擬試験)	約30分
後半4映像講義	・総括解説	約90分
後半5映像講義	・直前対策課題1 解説	約15分
後半6映像講義	・直前対策課題2 解説	約15分



※カリキュラムは試験分析・設計課題により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

合格へ導く！  
**7つの**  
必勝POINT

**POINT 1 日建式合格プラン**  
オリジナル教材が充実。プランニングから答案完成まで徹底した合格指導を行います。

**POINT 2 2ステップチェック方式**  
課題提出状況と内容を常に確認し、プランニングと完成図の各段階でチェックを行う2ステップチェック方式を実施。課題の読解力アップが見込めます。

**POINT 3 徹底課題分析**  
過去・当年の本試験課題を詳細に分析。あらゆる諸条件を想定し、厳選した問題を用意することで、プランニングから一式図まで完成させるスキルを伸ばします。

**POINT 4 オリジナル教材**  
試験を熟知した経験豊富な一流講師陣が作り上げたオリジナル教材は合格のためのポイントが詰まっています。

**POINT 5 少人数制個別指導**  
ポイントを中心に減点の少ない合格図面の完成を目指すため、講義は少人数制の個別指導を取り入れています。

**POINT 6 SSS**  
(受講生専用映像講義配信システム)  
教室で受講した映像講義がSSSで視聴できます。これにより、自宅学習の効率アップが見込めます。

**POINT 7 教室開放サポート**  
講義時間外でも常時教室を開放しているので、納得するまで自習可能です。  
※一部、例外校があります。

# 「1級建築士」を目指すあなたへ

日建学院がこだわる「映像学習」が無料体験できます。  
最寄りの日建学院各校事務局へお気軽にお問い合わせください。

## 無料体験入学

日建学院では体験入学を随時開催しています。最寄りの各校までご連絡の上、気軽にご参加ください!

## ご予約



最寄りの日建学院に電話連絡の上、体験入学日時を決定。

## お申し込み



「無料体験入学申込書」にご記入ください。

## 受講



体験講義の教材をお持ちになり受講スタート。

## webの無料体験版へGO!

日建学院サイト1級建築士ページの「映像講義体験版」より視聴してください。

スマホでGO!



## 受講に必要な動作環境

Web講座は、規定の接続環境・動作環境を満たしていなければ受講することができません。受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。日建学院ホームページより、受講生専用⇒無料体験版・動作環境をご確認いただけます。  
<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/check2/>

動作確認は  
コチラから→



## 講座申込方法



### ご来校から手続き

- ① お近くの日建学院へご来校ください。
- ② 担当者が申込み手順の詳細をご説明します。
- ③ 申込み後、入学手続き
- ④ 入学手続き完了→受講開始

全国学校案内は  
コチラから→



### Webから手続き

- ① 以下より、日建学院ホームページにアクセスしてください。
  - ② 仮申込みフォームより、仮申込み登録確認まで完了してください。
  - ③ 申込金の入金後、担当者から入学手続きに関するご連絡をいたします。
  - ④ 入学手続き  
(残金のお支払いや、コースによっては面接等)
  - ⑤ 入学手続き完了→受講開始
- ※ホームページから直接お申込みのできるコースもございます。

Web申込は  
コチラから→



### Webから受講相談

- ① 以下より、ホームページにアクセスしてください。
- ② 相談方法(来校・電話・オンライン)を選択
- ③ 希望の日時を選択
- ④ 希望される講座、受験予定年・回数を選択
- ⑤ 個人情報を登録
- ⑥ 質問事項を入力後、日建学院担当者から選択された相談方法にて、ご相談内容の回答をいたします。

受講相談は  
コチラから→



日建学院コールセンター



# 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋 2-50-1 受付 / AM10:00 ~ PM5:00 (土・日・祝日は除きます)

## 日建学院 本校教室一覧

### 北海道・東北地区

札幌 ☎ 011-251-6010  
苫小牧 ☎ 011-251-6010  
旭川 ☎ 0166-22-0201  
青森 ☎ 017-774-5001  
弘前 ☎ 0172-29-2561  
八戸 ☎ 0178-70-7500  
盛岡 ☎ 019-659-3900  
水沢 ☎ 0197-22-4551  
仙台 ☎ 022-267-5001  
秋田 ☎ 018-801-7070  
山形 ☎ 023-622-5100  
酒田 ☎ 0234-26-3351  
郡山 ☎ 024-941-1111

### 北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001  
長岡 ☎ 0258-25-8001  
上越 ☎ 025-525-4885  
富山 ☎ 076-433-2002  
金沢 ☎ 076-280-6001  
KIT前教室 ☎ 076-293-0821  
福井 ☎ 0776-21-5001

### 関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433  
つくば ☎ 029-863-5015  
宇都宮 ☎ 028-637-5001  
小山 ☎ 0285-31-4331  
群馬 ☎ 027-330-2611  
太田 ☎ 0276-58-2570  
大宮 ☎ 048-648-5555  
川口 ☎ 048-499-5001  
川越 ☎ 049-243-3611  
所沢 ☎ 04-2991-3759  
朝霞台 ☎ 048-470-5501  
南越谷 ☎ 048-986-2700  
熊谷 ☎ 048-525-1806  
千葉 ☎ 043-244-0121  
船橋 ☎ 047-422-7501  
成田 ☎ 0476-22-8011  
木更津 ☎ 0438-80-7766  
柏 ☎ 04-7165-1929  
新松戸 ☎ 047-348-6111  
浦安 ☎ 047-397-6780  
池袋 ☎ 03-3971-1101  
新宿 ☎ 03-6894-5800  
上野 ☎ 03-5818-0731  
新橋 ☎ 03-6858-4650  
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001  
立川 ☎ 042-527-3291  
八王子 ☎ 042-628-7101

### 東海地区

北千住 ☎ 03-6850-0120  
町田 ☎ 042-728-6411  
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323  
横浜 ☎ 045-440-1250  
厚木 ☎ 046-224-5001  
藤沢 ☎ 0466-29-6470  
山梨 ☎ 055-263-5100  
長野 ☎ 026-244-4333  
松本 ☎ 0263-41-0044  
静岡 ☎ 054-654-5091  
浜松 ☎ 053-546-1077  
沼津 ☎ 055-954-3100  
富士 ☎ 0545-66-0951  
名古屋 ☎ 052-856-0631  
北愛知 ☎ 0568-75-2789  
岡崎 ☎ 0564-28-3811  
豊橋 ☎ 0532-57-5113  
岐阜 ☎ 058-216-5300  
四日市 ☎ 059-349-0005  
津 ☎ 059-291-6030

### 近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911  
福知山 ☎ 0773-23-9121  
滋賀 ☎ 077-561-4351  
梅田 ☎ 06-6377-1055  
なんば ☎ 06-4708-0445  
枚方 ☎ 072-843-1250  
堺 ☎ 072-228-6728  
岸和田 ☎ 072-436-1510  
橿原 ☎ 0744-28-5600  
奈良 ☎ 0742-34-8771  
神戸 ☎ 078-230-8331  
姫路 ☎ 079-281-5001  
和歌山 ☎ 073-473-5551  
田辺 ☎ 0739-22-6665

### 中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860  
倉敷 ☎ 086-435-0150  
福山 ☎ 084-926-0570  
広島 ☎ 082-223-2751  
岩国 ☎ 0827-22-3740  
山口 ☎ 083-972-5001  
徳山 ☎ 0834-31-4339  
松江 ☎ 0852-27-3618  
鳥取 ☎ 0857-27-1987  
米子 ☎ 0859-33-7519

### 四国地区

松山 ☎ 089-924-6777  
西条 ☎ 0897-55-6770  
高松 ☎ 087-869-4661  
高知 ☎ 088-821-6165  
徳島 ☎ 088-622-5110  
長崎 ☎ 095-820-5100  
佐世保 ☎ 0956-88-2060  
大分 ☎ 097-546-0521  
中津 ☎ 0979-25-0002  
熊本 ☎ 096-241-8880  
宮崎 ☎ 0985-50-0034  
延岡 ☎ 0982-34-7183  
都城 ☎ 0986-88-4001  
鹿児島 ☎ 099-808-2500  
沖縄 ☎ 098-861-6006  
うるま ☎ 098-916-7430  
名護 ☎ 0980-50-9115  
※2023年01月29日現在

### 九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100  
天神 ☎ 092-762-3170  
博多 ☎ 092-233-1156  
久留米 ☎ 0942-33-9164  
大牟田教室 ☎ 0944-32-8915  
佐賀 ☎ 0952-31-5001

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探ください。

## 講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認ください。

### 建築関連講座

1級建築士学科・設計製図  
2級建築士学科・設計製図  
インテリアコーディネーター(一次・二次試験)  
建築設備士  
構造設計1級建築士

### 不動産関連講座

宅地建物取引士  
賃貸不動産経営管理士  
管理業務主任者  
土地家屋調査士  
測量士補

### 建設関連講座

1級建築施工管理技士  
2級建築施工管理技士  
1級土木施工管理技士  
2級土木施工管理技士  
1級管工施工管理技士  
2級管工施工管理技士  
1級造園施工管理技士  
2級造園施工管理技士  
給水装置工事主任技術者  
第三種電気主任技術者試験過去問題  
1級エクステリアプランナー  
2級エクステリアプランナー  
コンクリート主任技士  
コンクリート技士  
CPDS認定

### 税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

2級ファイナンシャルプランナー(AFP)  
3級ファイナンシャルプランナー  
日商簿記2級  
日商簿記3級  
秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web  
2級建設業経理士Web  
福祉住環境コーディネーター2級  
介護福祉士

### 実務関連講座

構造計算関連

### 就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD  
Auto-CAD  
DRA-CAD  
建築CAD検定試験2級試験対策Web  
建築CAD検定試験3級試験対策Web  
初心者のためのOffice入門Web  
SPI試験対策  
中国語能力初級/中級

### 職業訓練

介護職員初任者研修  
介護福祉士実務者研修 通学

## 法定講習一覧

(株)日建学院 実施

- 建築士定期講習
- 建築士登録講習
- 建築実務講習
- 監理技術者講習
- 評価員講習会
- 第一種電気工事士定期講習

日建学院のホームページ  
はこちらから▶



担当者コード

最寄り校

建築資料研究社 日建学院

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター ☎ 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付 / AM10:00~PM5:00 (土・日・祝日は除きます)

印刷コード:230719to-to230303nk

変化に強い。

ゆるぎない合格への道